

九月九日を「救急の日」に 救急業務に「理解と協力」を

厚生省、消防庁などでは、救急医療や救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、また救急医療関係者の意識の高揚を図るため、今年から九月九日を「救急の日」、この日を含む一週間を「救急医療週間」と定め、各種行事を実施します。

新潟県の今年「救急医療週間」は、九月七日（火）から十三日（月）までの一週間で、次のような行事が行われます。

- 重点的な内容
- 救急医療体制の整備促進
- 救急医療システムや救急搬送システムの紹介
- 救急医療や救急業務に関する知識の普及
- 救急医療施設や救急車等の適正な利用方法の普及

□実施行事：講習会、研修会、市消防本部では、レサシアン（人形）による人工蘇生法の講習会を実施して、講習会を実施して望まれます。講習会を希望する団体などがある場合は、事前に市消防本部（電話：21017）へお申し込みください。

新津市の救急活動の推移

昭和(年)	出件	場数	搬入	送員
39	188	179		
40	157	147		
41	222	205		
42	257	243		
43	277	269		
44	332	317		
45	404	392		
46	403	411		
47	488	500		
48	581	575		
49	598	604		
50	691	676		
51	638	634		
52	672	670		
53	737	736		
54	776	745		
55	790	786		
56	803	784		

39年は38年8月～12月の累計です。前年比でみると、出件は10.5%増、場数は9.5%増、搬入は10.5%増、送員は10.5%増となっています。

元氣よくあいつが交わされたときは、気分がすっきりし、なんとなく落ち着いた気持ちになるものです。市内の小・中学校では、九月六日（月）から十一日（土）まで、**あいさつを交わしましょう**と定め、各小学校の事情によって、期間の変更もあります。学校では、校外での教師と児童生徒、児童生徒同士とのあいさつが、明るく元氣よく行われるように力を入れるのは当然です。また、家庭内や地域社会でのあいさつもよく交わされるようにしたいものだと思います。

（新津市生徒指導推進）
進進進運営委員会

大正夜話



大正初期に使用された十銭銀貨（実物大）

大正の初め頃、工場の休日や一日と十五日との二回だった、東京の本所辺の工場の女工は、休日にはいつも浅草へ遊びに行ったものだといふ。

その頃、浅草ならば「十銭玉」で、どうやら遊んで食べて、みやげを持って帰れたということがある。すなわち、「十銭玉」一つを握って浅草へいくと、まず何かの興行を見にはいる。電気館の活動写真は五銭、割引は二銭。富士館の連演劇、国華座、宮戸座、常盤座などの芝居、剣舞、剣劇、都おどりが五銭で見られ、江川の玉乗りは三銭であった。

それを見てから一杯一銭五厘のものをそば、かけうどんを食べる。給料のよい反織工女や役付男工がおごつてくれる時もある。天ぷらそばが五銭、牛どんは小が二銭五厘、大が五銭、天

大正初期の拾銭の価値

阿達 義雄

食べて、みやげを持って帰れたという。しかし、十銭玉一つで一日を過ごすのも最も節約家の部類だった。

（大同毛織株式会社社員）
（料室・糸子と上）

東京市内の普通の蕎麦屋では、この頃、もろそば、かけそばは三銭乃至三銭五厘となっていた。それが浅草では僅か一銭五厘であったというのである。

念のために此の頃の女工の賃金を「女工賃」によって調べると、大正元年の結構

ポスター掲示、新聞、テレビ、ラジオ、広報紙等による広報、応急手当についてのパンフレット等の配布

なお左の表は、新津市が昭和三十八年八月から開始した救急業務のうちの救急活動の推移について、救急車の出場件数と搬送人員を表したものです。



名前のわかる植物って少ないね

8月16日、26日の2日間、図書館で親子の植物教室が開かれました。あいにく16日の午前中は小雨だったものの、秋葉山へ出かけて植物を採集。それを持ち帰り、採集した植物の名前の調べ方や、標本づくりの方法などを学びました。

三小増築工事
通学路を大型車が通ります

先号でもお知らせしました、三小増築工事に伴い、三小前通学路を工事車両が通ります。この通学路は大型車通行止めですが、生コン車が十

移動相談、教育相談

青少年育成相談センターでは、次のように「移動相談」と「教育相談」を実施します。

「移動相談」
小学生から高校生くらいまでの青少年を、より良く伸ばすための話し合いを行います。

「教育相談」
お問い合せください。

移動相談
心とき：九月十日（金）の午後一時三十分～四時
心とき：九月二十日（金）の午後一時三十分～四時
心とき：九月三十日（金）の午後一時三十分～四時
心とき：九月三十日（金）の午後一時三十分～四時

で定価十五銭となっていて、『婦人世界』『婦人界』などと同じ値段であった。

この頃、森永製菓会社から、ポケット用一函二十個入りのミルクキャラメルが盛んに売られ出されておりました。このポケット用二十個入りのミルクキャラメルは、大正初期の少年少女雑誌の直販に相応していたこととに注意。

私は大正時代の少年少女雑誌の定価の推移について調べ、必要に迫られ、『日本少年』や『少女の友』の編集者であった渡辺清花著「大正の日本少年と少女の友」、『少年倶楽部』の編集長であった加藤謙一著「少年倶楽部時代」を、読んで、失望してしまつた。といふのは右の二書は、いずれも、自分等の編集した雑誌の定価には全然触れていなかったからである。

大正時代に雑誌を削って、その出版部数を競った『日本少年』や『少年倶楽部』の編集者も、その値段を軽く看過して、少年少女の懐く金など、も考えず、その雑誌の編集に従つておられたというものが、大出版社の社員であつたお隣

で定価十五銭となっていて、『婦人世界』『婦人界』などと同じ値段であった。

この頃、森永製菓会社から、ポケット用一函二十個入りのミルクキャラメルが盛んに売られ出されておりました。このポケット用二十個入りのミルクキャラメルは、大正初期の少年少女雑誌の直販に相応していたこととに注意。

私は大正時代の少年少女雑誌の定価の推移について調べ、必要に迫られ、『日本少年』や『少女の友』の編集者であった渡辺清花著「大正の日本少年と少女の友」、『少年倶楽部』の編集長であった加藤謙一著「少年倶楽部時代」を、読んで、失望してしまつた。といふのは右の二書は、いずれも、自分等の編集した雑誌の定価には全然触れていなかったからである。

大正時代に雑誌を削って、その出版部数を競った『日本少年』や『少年倶楽部』の編集者も、その値段を軽く看過して、少年少女の懐く金など、も考えず、その雑誌の編集に従つておられたというものが、大出版社の社員であつたお隣

お買物、ご用命は市内で

心に残る華燭の宴は、ゆったりと
《総合結婚式場》
春祥殿
本町1（駅前）TEL(2)1600(代)
■秋のご婚礼予約、承っております。

動物の診療・予防・検査・諸手術・入院
預り・健康管理（月曜日休診・急患随時）
ニイツ動物病院
獣医師 白杉友義・獣医師 白杉多恵子
新津市本町2丁目7番21号 ☎2-5976-4-6262
（総合結婚式場「一東」より五分圏内・200m左側）

秋葉山が素晴らしくなりました
団体様の弁当より、
そば・丼物・一品料理
名物おでん
噴水広場の上 無料休憩所
食堂・松櫻 2-0345 4-4972

11時～2時迄
サービス・天ぷら定食…¥400
特製みそラーメンをどうぞ
食堂 まつさか ☎2-3981